

いだがわ

令和6年1月15日発行
亀山市立井田川小学校
亀山市みどり町52
1月号（文責：清水）

3学期のスタート、始業式を行いました！

1月9日火曜日、令和5年度の3学期がスタートしました。2学期末には、たくさんの児童がインフルエンザにより欠席をしていました。いくつかの学級では、学級閉鎖を行っていました。ようやく、終業式で、担任も全員揃ったような状況でした。3学期の初日は、思いの外、欠席者も少なく、教室では、友達との再開を喜ぶ声が聞かれました。

さて、始業式では、校長から能登半島地震についての概要を話しました。また、多くの犠牲者が安らかであるよう、被害にあった方々が早く日常に戻れるよう、報道を聞くにつけ、それぞれで祈りましょうと呼びかけました。

続いて、3学期に頑張ってもらいたいこととして、「あいさつしよう」「人の気持ちを考えよう」「勉強を頑張ろう」の3点を話しました。3学期は締めくくりの学期です。「終わりよければすべてよし」新しい学年に向けて、充実した学年の締めくくりができるよう期待しています。



学校教育活動アンケートにご協力ありがとうございました！

保護者の皆様には、学校教育活動アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。アンケート結果の集約をご報告させていただきます。児童及び保護者の皆さまから頂いたご意見を真摯に受け止めるとともに、今後の教育活動に活かしていきたいと考えております。これからもご理解・ご支援・ご協力のほど、よろしくお願いします。

設問によっては、アンケート結果の合計が100%にならないものがあります。1/10以下を四捨五入する処理を行った結果ですのでご了承下さい。

～学校教育活動アンケートの分析・考察～

《児童アンケート》

学校生活について、令和4年度には最上位回答（そう思う）が増加しました。一方、今年度は、「ややそう思う」回答が増えている実態があります。肯定的な回答の合計でも、前年比を下回る内容が多くありました。これは、5月から通常の教育活動を実施してきましたが、子どもたちに「できた」「頑張った」「楽しかった」などの印象に残る場面が少なかったのではないかと思います。このアンケート結果を踏まえ、今後も、子どもたちの学校生活の充実のため、教職員一同工夫していきます。以下には、良好な事項、心配な事項などについて、考察を交えてご報告いたします。

- 「学校生活が楽しい」と感じている児童の割合が昨年度より増え89.37%とある一方、9%の児童が学校生活に楽しさを感じにくい状況にあることが分かりました。学習理解や人間関係

など、総合的に影響する項目であり、学校生活における居場所づくりや学習活動への参加を実感できるような工夫に取り組む必要を感じています。

- 「学校の授業はわかる」「授業に集中して取り組んでいる」など、学習に関する設問への肯定的な最上位回答が前年比で5パーセント以上少なくなっています。否定的な回答も10パーセント程度あることから、日常の授業改善や教材研究により、さらに改善を目指す必要があります。
- 「家庭学習に取り組んでいる」は、肯定的な回答が74.4%で、昨年度からは最上位回答が大きく減少し、肯定的な回答の合計でも、8パーセントほど減少しています。タブレット端末を使った家庭学習にも取り組んでいましたが、今一度、学校において、適切な内容の家庭学習について検討いたします。

《保護者アンケート》

前年度比で、多くの項目で同様の回答をいただきました。以下には、井田川小学校の特徴と思われる事項や改善が必要と思われる事項について、分析・考察を記述いたします。

- 「学校行事は充実していると思いますか」について、令和3年から4年度にかけて15%ほど肯定的な回答が増えました。さらに本年度は3%程度、肯定的な回答が増加しました。その中でも、「最上位回答」は8%程度増加しています。予定された学校行事を計画通りに実施してきたことへの評価をいただいたと受け止めています。また、学校オープンウィークも予定通り行い、保護者に授業を参観していただく機会も設けました。PTAにおいても、同様に予定された行事を行っています。子どもたちの学校生活の充実に向け、今後も努力してまいります。
- 「お子さんは、困ったときや悩みなどを教職員に伝えていると思いますか」の設問では、最上位回答が5%程度増加し、肯定的な回答を合わせても増加しています。お子さんとの会話の中で、お子様の心配について教員も承知していると感じていただくことが増えたのではないのでしょうか。また、「学校は、児童のことなどで相談した時、丁寧に対応していると思いますか」での肯定的な回答も若干増加しました。児童や保護者への対応に関する項目であり、否定的な回答についても真摯に受けとめる必要があります。今後も児童・保護者に対して、より丁寧な対応を心がけていきます。
- 「学校の教育目標や方針はわかりやすく伝えられていますか」「学級や学校の様子を便りやホームページなどで、積極的に家庭に知らせていると思いますか」について、昨年度と同様、十分でないとの回答を多くいただきました。教職員の勤務とかかわって、HPなどの更新が十分になされていないことが原因と思われます。各行事におけるHPの掲載、定期的な学校だより、学年だより、PTA総会（本年度は書面）などの直接対話など、積極的な情報の発信に努めてまいります。

《アンケート結果の活用について》

今回のアンケート調査の結果を踏まえ、学校は「学校自己評価」を行い、その適正について「関係者評価」を評価委員（学校運営協議会委員）からお受けすることになっています。そこでいただいた評価も生かしながら、教育活動の改善に取り組んでまいります。

アンケート結果については、井田川小学校 HP に掲載します。学校ホームページトップ画面「教育活動アンケート」をクリックしてご覧ください。